allcinema

ベネディクト・カンバーバッチ　ホーキング（2004）

HAWKING

メディア TVM
ジャンル 伝記　ドラマ
製作国　イギリス
時間　89分

【解説】
『ホーキング、宇宙を語る』の著者、スティーヴン・ホーキングの生涯を描いたヒューマンドラマ。病魔に冒された天才物理学者の若き日をベネディクト・カンバーバッチが演じている。モンテカルロTV映像祭男優賞受賞作。ホーキング博士自身も、合成音声を利用したナレーションで参加している。
1963年。イギリスのケンブリッジ大学院で理論物理学を専攻していたスティーヴン・ホーキングは、21歳の誕生日を迎え、将来有望な若手研究者への道を順調に歩んでいた。ところが、突如としてALS（筋萎縮性側索硬化症）という難病を発症、余命２年と宣告される。絶望的な恐怖を打ち消そうとこれまで通りの生活をし、研究に没頭しようとするが、彼の身体は次第に自由が利かなくなってゆく。

【クレジット】

監督	フィリップ・マーティン	Philip Martin
製作	ジェシカ・ポープ	Jessica Pope
製作総指揮	ローラ・マッキー	Laura Mackie
	ジョン・リンチ	John Lynch
脚本	ピーター・モファット	Peter Moffat
撮影	ジュリアン・コート	Julian Court
編集	トレヴァー・ウェイト	Trevor Waite
音楽	マーレイ・ゴールド	Murray Gold
出演	ベネディクト・カンバーバッチ	Benedict Cumberbatch
	ピーター・ファース	Peter Firth
	トム・ウォード	Tom Ward
	リサ・ディロン	Lisa Dillon
	ジョン・セッションズ	John Sessions
	フィービー・ニコルズ	Phoebe Nicholls
	マイケル・ブランドン	Michael Brandon

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.